

弓削高等学校 <http://ehm-yuge-h.esnet.ed.jp/>



二年生、都会を感じ、上島の魅力を再認識！

2年生が「東京」へ！

10月1日(火)～4日(金)に2年生が関東方面に修学旅行へ行ってきました。

横浜中華街、東京都内自主研修、劇団四季、東京ディズニーシー、国立博物館、東京スカイツリーなど東京を存分に楽しんできました。都会での生活を経験し、地元の良さを再認識することができました。

「東京なのに有名人に会えませんでした…。初めての飛行機では本当に生きて帰れて良かったです。楽しかったけど、その分疲れました。」と嵐ファンの大橋さんが話してくれました。



東京ディズニーシーにて



Rakuten IT School NEXT !

10月6日(日)に「Rakuten IT School NEXT 2019」の2回目のワークショップがありました。前日からBBQをするなど、楽天の方とも親睦を深めることができた今回は、今後のスケジュールや進め方について検討したりアドバイスをいただきました。文化祭での発表が楽しみです！



11月3日(日)文化祭開催！

11月3日(日)に令和元年度文化祭を行います。楽天ITスクールのプレゼンや、音楽部の演奏、合唱コンクール、各種模擬店の出店等を行いますので、ぜひお越しください。毎年大人気の餅もあります！



令和2年4月からの 下宿先募集！

連絡先 ☎ 77-2021
(弓削高校 教頭大塚)



弓削商船高等専門学校 <http://www.yuge.ac.jp/>



剣道部が男子個人優勝と団体準優勝！

剣道部が全国高専大会で男子団体準優勝、個人も優勝と3位入賞！

剣道部が8月24、25日に開催された全国高等専門学校体育大会剣道競技において、男子団体の部で準優勝、男子個人の部で優勝と3位に輝きました。

1日目に行われた個人の部では、第2試合場の2選手が順調に勝ち続け、準決勝で同校対戦となりました。同校対戦を制した電子機械工学科5年若田泰希君は、決勝戦で見事な「突き」を決め高専日本一に輝きました。

2日目の団体の部において、予選リーグ、決勝トーナメントを勝ち上がり決勝戦へ進みました。神戸高専との決勝戦は、5人目の大将戦で勝敗が決まらず、代表決定戦となりました。代表戦開始30秒で下りぎわに相手選手の引き面が入り、惜しく

も準優勝となりました。3年前から全国大会優勝を目標に厳しい合宿や多くの練習試合を組んで全国大会へ挑んだ選手と応援していた部員からは大粒の悔し涙が流れていました。



同校対戦する個人準決勝



男子団体準決勝の選手たち

モンゴル科学技術大学との国際交流

8月21日～9月3日までの間、電子機械工学科4年生2名、5年生2名、生産システム工学専攻2年生1名の計5名が、今年で5回目となる国立モンゴル科学技術大学との国際交流に参加しました。同大学で学生たちはウランパートルの大気汚染実験、石炭ストーブの性能、車の排気、コンピュータの電磁波影響など様々な実験に取り組みました。



モンゴル民族衣装の試着体験



新しい時代の新しい交通体系へ

公共交通課

こんにちは、公共交通課課長の村上です。

知らない方も多いかもしれませんが、私たち公共交通課の事務所は、立石港務所の1階奥にあります。

公共交通課では、生名船舶と魚島船舶の運航、町有バスの運行など、住民生活に密接な公共交通全般に関する業務を行っています。そのため、事務職だけでなく、船員やバス運転手など色々な職種の職員で課が構成されており、役場の中では、“クセがすごい”課と言えるのかもしれませんが。

今年度の課の主な事業としては、生名フェリーの新造船建造工事があります。これは、現在運航しているフェリーの老朽化と岩城橋開通も見すえた車両運搬台数の増加に対応するために行うものです。

現在のフェリーは146トンですが、新しいフェリーは199トンになる予定で、一回り大きな両頭船となり、旅客定員は30名、車両積載台数は約6台増加する見込みです。新しいフェリーが、来年には就航しますので、今後とも皆さまのご利用をお願いします。なお、新しいフェリーについては、船名を公

募する予定です。今後、広報紙等を通して公募のお知らせをしますので、令和の時代にふさわしい船名となるよう、住民の皆さまのご協力をお願いします。

さて、令和3年度に予定されている岩城橋の完成は、上島町に大きな変化をもたらすこととなります。公共交通課の業務も大きな影響を受けることとなり、陸上交通および海上交通を含めた交通体系の見直しが早急かつ重要な課題となっています。

今後は、岩城地区へのバス路線拡充の検討、航路の再編等に取り組んでまいりますので、住民の皆さまのご理解とご協力をよろしくお願い致します。



生名フェリー「いきな」
(平成14年建造)

島おこし協力隊活動報告

島の環境を守るために

こんにちは、島おこし協力隊の西尾です。

9月の銃猟免許試験に合格しました。これから銃砲の所持許可や射撃教習などを受講し、最終的な許可が下りてからようやく本格的に銃を扱うことができるようになります。銃猟には危険がつきものですから、きちんと安全な技術を身につけて、真面目に活動しなくてはなりません。

また、9月に初めてイノシシの捕獲に立ち会いました。私にできることはまだ何もありませんでしたが、捕獲から内臓処理まで一通り勉強させてもらうことで猟友会の皆さんがどのように活動されているのかというイメージをもつことができました。次回はどれだ

け自分で動けるでしょうか。自信をもって活動できるようになるのは当分先になりそうですが、地道に活動していければと思います。

イノシシはとても大きな動物ですから、殺すことにどうしても抵抗がある方もいらっしゃると思います。確かに、大きな動物を殺すことは気持ち良いものではありません。もちろん私も撃ちたいとは思いませんし、できることなら捕りたくないけど捕らないといけないという思いでやっている方も多いと思います。イノシシの過繁殖は、どうしても環境悪化や農作物被害に直結しますから、仕方なくやっているという方が多いでしょう。

上島町はとても美しく暮ら

やすい町ですから、これからも島の環境を守っていく生き方に尽くしていければと思います。



ワナにかかったイノシシ

島おこし協力隊
西尾 諭

